

武田勇治郎の世界を紹介する「べっきの会」の公演



『1日スポーツ少年団体験教室』でのサッカー



スポーツや文化活動は、わたしたちの暮らしに活力と潤いを与えます。さまざまなスポーツ大会やイベント。まちの文化活動が一堂に花開く文化祭。会場が童謡のぬくもりに包まれる『やまのべ童謡音楽祭』。ほかにも年間を通じて多彩な催しが目白押しです。

そして注目したいのは、町内に「芸達者」な人々が多いこと。歌・踊り・楽器演奏・演劇など、素人とは思えないほど本格的に取り組んでいる人々が数多くいます。

最近では、町内の伝説や人物の逸話などを素材に創作劇を演じる「劇団やまのべ」や、

自慢④ 文化・交流
暮らしに活力と潤い
うるお
芸達者な人々



相模地区文化祭「ぴっかり相模」での「劇団やまのべ」による舞台

「山辺股旅三度笠会」による「股旅舞踊発表会」



一球に集中！ソフトボール大会



「山辺町レクリエーション祭」でのグラウンドゴルフ



中谷さんが手にしているのが遺稿集「河童と南の島」

武田勇治郎を詩う「べっきの会」代表
中谷 美智子 さん（大門町5）

勇治郎さんの詩が、いつまでも語り継いでいかれることを願い、朗読・歌・資料展示などで、より多くの人たちに親んでもらおうと活動しています。記録として残すことも大切だと思い、遺稿集「河童と南の島」と、朗読や歌などを収録したCDも制作しました。勇治郎さんに興味を持ってくれる人たちとのつながりも生まれ、町内外の方々と交流が広がっていることに幸せを感じています。

歌謡曲や股旅舞踊などで楽しませてくれる「山辺股旅三度笠会」が活躍。また、童謡詩人・武田勇治郎（8ページ参照）の詩の世界などを朗読や劇で紹介する「べっきの会」が活動を展開しています。

観るだけに飽き足らず、演じる側に移っていく人が多いのも、よくあること。ここにも、創造力と飽くなき探求心に満ちあふれた山辺人の気質がよく表れています。



合唱や楽器演奏で童謡を奏でる『やまのべ童謡音楽祭』。町出身の声楽家姉妹「シュガースターズ」など多彩なゲストも出演。



合唱・邦楽・絵画・生け花などのステージ発表や作品展示が行われる『山辺町総合文化祭』。隔年で友好都市・日立市の作品も展示されます。



バスツアーで日立市のみなさんが町内各地を観光

「やまのべまるごとフェスティバル」に日立市からも出店



駒王中学校が来町し山辺中学校で交流



小学生が日立市を訪問する青少年交流事業



野球スポーツ少年団の交流試合

はるか江戸時代。山辺町の礎を築いた初代山辺城主・義忠公が客分家老として水戸徳川家に仕え、九代・義親公から十一代・義芸公まで、現在の日立市助川町に築城された助川海防城の城主を山野辺家が務めました。

こうした歴史的なつながりをきっかけに郷土史団体やロータリークラブなどが交流を深め、平成16年5月7日に日立市と友好都市提携の調印を行いました。以来、産業・スポーツ・文化面で活発な住民交流が行われています。

友好都市
茨城県日立市との交流



「日立さくらまつり」に登城する山車「日立風流物」（ユネスコ無形文化遺産）